

新潟焼山の火山活動解説資料（平成 24 年 5 月）

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
平成 23 年 3 月 31 日に噴火警戒レベルの導入に伴い噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・ 噴気など表面現象の状況（図 2※、図 3-①※）

新潟県土木部砂防課が焼山温泉（山頂の北北西約 8 km）に設置している監視カメラによる観測では、山頂部東側斜面の噴気は少なく、噴気の高さは 0 ～ 20m で経過しました。

・ 地震や微動の発生状況（図 3-②、図 4※）

新潟焼山付近を震源とする火山性地震の発生回数は少なく、地震活動は静穏に経過しました。
火山性微動は観測されませんでした。

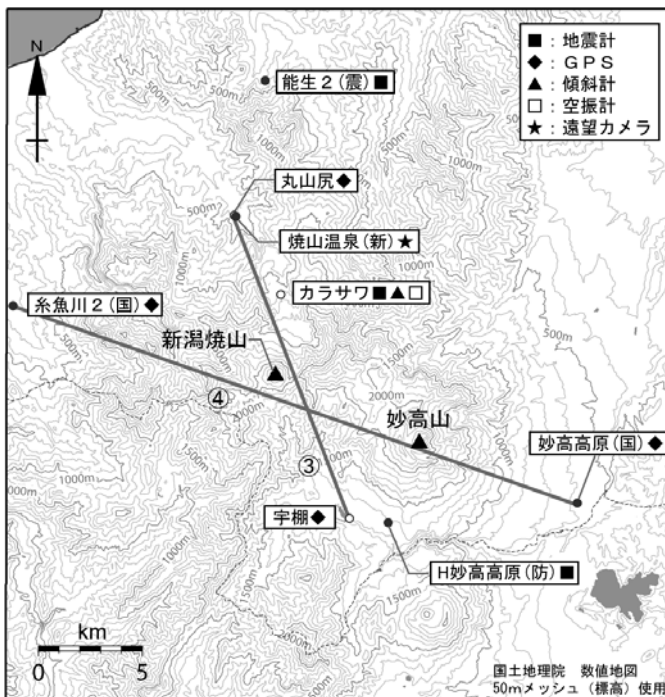


図 1 新潟焼山 観測点配置図

GPS 基線③④は図 3 の③④※に対応しています。



図 2※ 新潟焼山 山頂部の状況
（5 月 27 日 焼山温泉遠望カメラによる）

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 24 年 6 月分）は平成 24 年 7 月 9 日に発表する予定です。

※この記号の資料は、国土地理院、東京大学、京都大学及び新潟県のデータを利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50m メッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 23 情使、第 467 号）。

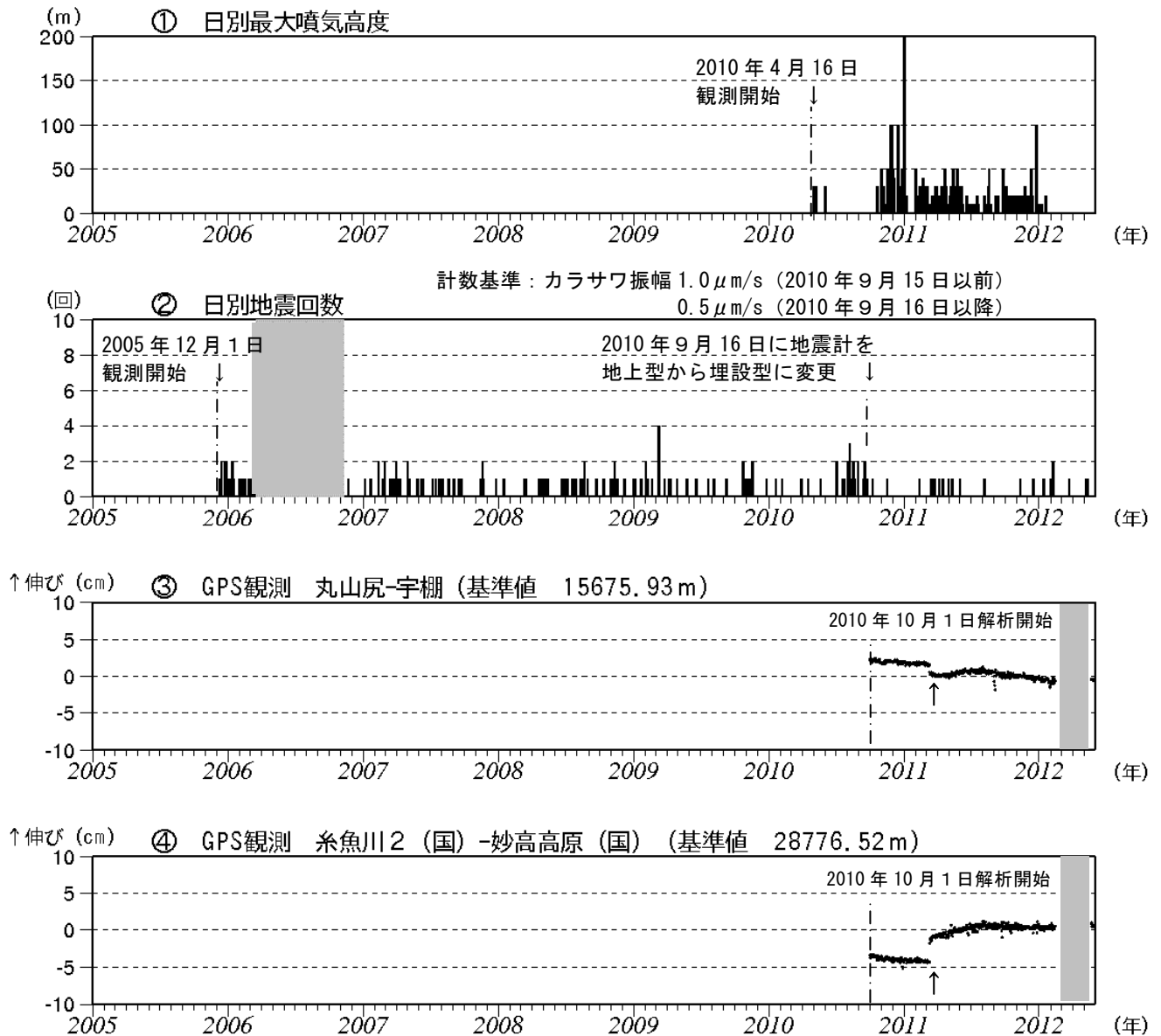


図 3 新潟焼山 火山活動経過図

①※：定時観測（09 時・15 時）による日別最大噴気高度（2010 年 4 月 16 日～2012 年 5 月 31 日）

②：日別地震回数（2005 年 12 月 1 日～2012 年 5 月 31 日）

図の灰色部分は機器障害による欠測期間。

③ ④※：GPS 連続観測結果（2010 年 10 月 1 日～2012 年 5 月 31 日）（国）：国土地理院

図の灰色部分は機器障害による欠測期間。

③④※の基線には、東北地方太平洋沖地震（2011 年 3 月 11 日）に伴うステップ状の変化がみられます（図中↑）。

③④※は、図 1 の GPS 基線③④に対応しています。

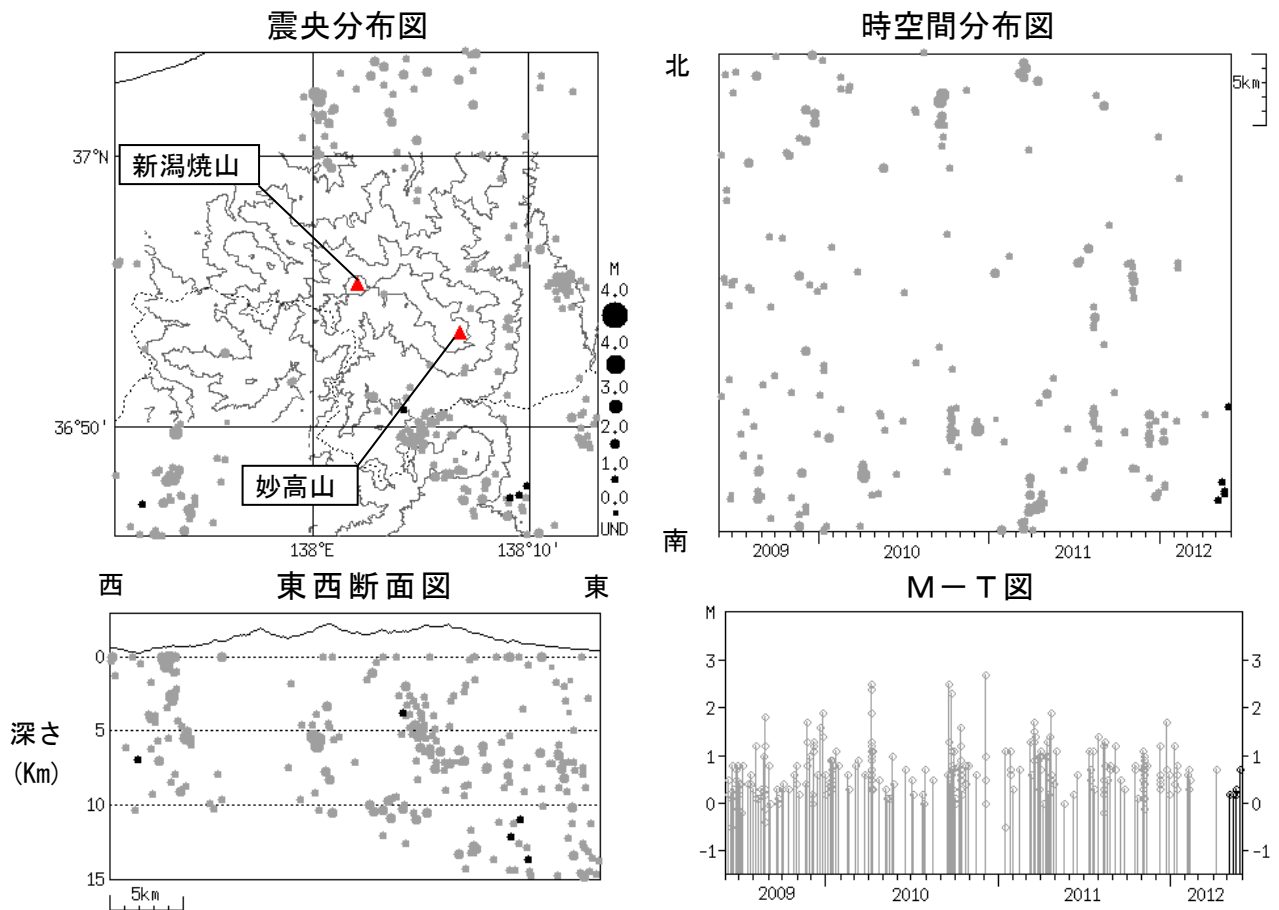


図 4 ※ 新潟焼山 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動（2009 年 6 月 1 日～2012 年 5 月 31 日）

● : 2009 年 6 月 1 日～2012 年 4 月 30 日 ● : 2012 年 5 月 1 日～5 月 31 日

M（マグニチュード）は地震の規模を表します。

図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。